

縄文時代早期後葉の壺形土器が見つかった遺跡

	遺跡名	市町村名	報告書・発行年度	
1	石坂上	南九州	『石器時代』第1号	1955
2	別府(石踊)	志布志	志布志1	1979
3	石峰	霧島	県12	1980
4	中尾田	霧島	県15	1981
5	前畑	鹿屋	県52	1990
6	塚ノ越	日置	吹上4	1990
7	香ノ田	志布志	松山5	1990
8	坂ノ下	霧島	県59	1991
9	下田	志布志	志布志22	1992
10	平楯	霧島	『鹿児島考古』26	1992
11	飯盛ヶ岡	鹿屋	セ3	1993
12	榎崎B	鹿屋	セ4	1993
13	星塚	霧島	セ7	1993
14	小市原	薩摩川内	樋脇2	1999
15	石打	湧水	吉松4	1999
16	七ツ谷	湧水	吉松4	1999
17	上野原10	霧島	セ21	2000
18	九日田	曾於	セ36	2002
19	出水平	曾於	セ43	2002
20	上野原2・3	霧島	セ58	2003
21	城ヶ尾	霧島	セ60	2003
22	後迫	大崎	セ66	2003
23	寺山	南九州	川辺13	2004
24	横井・竹ノ山	鹿児島	セ67	2004
25	桐木	曾於	セ75	2004
26	須行園	中種子	中種子7	2004
27	永磯	霧島	セ61	2006
28	牧ノ原B	志布志	セ124	2008

【参考・引用文献】

新東晃一 2003「縄文時代早期の壺形土器出現の意義」  
『年報・紀要 縄文の森から』創刊号 鹿児島県立埋蔵文化財センター